

第2回 地域おこしセミナー 演習林での造林

令和6年1月24日(水)、宇都宮大学農学部附属船生演習林にて、宇都宮大学農学部森林科学科の大久保達弘教授・演習林長を講師として、第2回地域おこしセミナーが開催されました。矢板市林業・木材産業成長化推進協議会の皆様とともに、座学および試験地において「演習林での造林」を学びました。

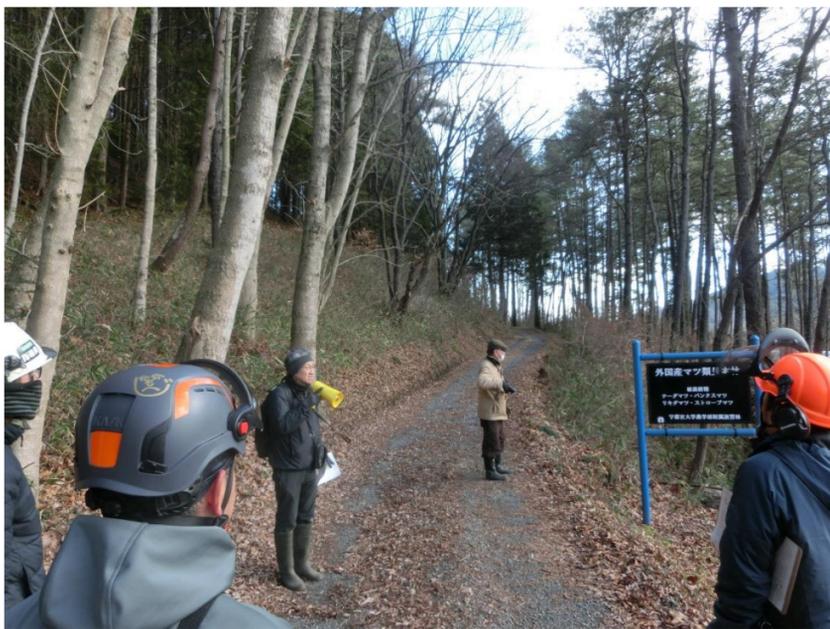
造林は人間が森林をコントロールして、「持続性を確保する営み」であり、林分の発達段階の違いにより多様な森林が形成されるなどの概説をいただきました。演習林では列状間伐や密度効果試験地などを紹介いただき、今後の林業振興の推進に参考となる情報をいただくことができました。



個人プロジェクトを発表する室井隊員



大久保達弘教授・演習林長による講義



大久保達弘教授・演習林長による解説



列状間伐試験地



バイオマス用の丸太